

2012年 2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 10:00 納骨堂合同参拝 13:30 グランドゴルフ
5 7:00日曜礼拝	6	7	8 12:30 ヨーガ教室	9	10 13:30 れんげの集い 「手芸~くすだま作り~」 簡単に可愛くできます♪	11
12 7:00日曜礼拝	13	14 13:30 踊り教室	15	16	17	18 13:30 グランドゴルフ
19 7:00日曜礼拝 15:00 雅楽教室	20 11:00写経会 12:00抹茶の会 13:30定例法話会	21 13:30 踊り教室	22 12:30 ヨーガ教室	23	24 9:00 ボラン寺 (寺報発送作業) お手伝い お願い致します	25 15:00 壮年会 一緒に仏教を 学びましょう!
26 7:00日曜礼拝	27	28	29	[来月] 3月20日(火)春分の日 「春季彼岸会」「東日本大震災一周忌法要」		

【講師】
鎌田宗雲師
(布教使・滋賀県)

第4回東京教区コーラスの集い

築地本願寺にて開催される第4回東京教区コーラスの集い開催についてのご案内です。
天真寺門信徒 竹内恵里さんが伴奏をされますので、ぜひ素敵な歌声を聞きに行きましょう。
[期日] 2012(平成24)年2月9日(木) [会場] 築地別院 本堂 他
[日程] 13:00 開会式 音楽礼拝 おつとめ(敬礼文、三帰依、正信偈総序、念仏、回向)
14:15 第2部 団体別発表 15:15 全体演奏 15:25 閉会式

ホームページもご覧ください お寺の日々をつづる「天真寺日記」更新中!
<http://www.tenshin.or.jp/> 「天真寺」で検索してね

天ちゃんの一言

昨年最後の定例法話会で、皆勤・精勤の方々が表彰されました。浄土真宗では、お聴聞を何よりも大事なことと教えます。つらいことの多い世の中ですが、仏様の智慧をいただき、心豊かに生きる道を聞かせていただきましょう。今年もお聴聞に励んで下さい。合掌



浄土真宗本願寺派
天真寺



千葉県
松戸市金ヶ作106
TEL
047-389-0808
FAX
047-389-0809

月刊 天真
2月号

発行日 2012(平成24)年2月1日
発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
第419号



年頭の挨拶

大谷 光真(おおたに こうしん)
浄土真宗本願寺派 門主

新しい年の初めにあたり、京都の本願寺より御挨拶申し上げます。

昨年は本当に大変な年でした。五十年に一度のご勝縁である親鸞聖人の750回大遠忌法要を4月からにぎにぎしく、お勤めできると思っていたのですが、3月の大地震によって事態はすっかり変わりました。被災者の方々の苦悩は想像を超えるものと思いますが、地震の揺れをほとんど感じなかった京都にいる私は、何をなすべきか、何ができるのか、将来はどうなるだろうかと思ひ巡らす日々でした。特に、原子力発電所の事故は、被害者の方々に苦しみを生じさせただけでなく、支援活動の熱意を削ぐとともに、日本の将来や地球の将来を不安におとしれました。私の生き方、社会のあり方が問われることになりました。

日本国内はもとより世界各地の方々から義援金などお見舞いが寄せられましたこと、まことに有り難いことです。失われたいのちは取り返せませんが、残された方々には、なんとか立ち直っていただきたいものです。(中略)

親鸞聖人の時代にも、大地震があり、氣候不順から飢饉がたびたびあったと伝えられています。他力の信心、お念仏一つという教えは、親鸞聖人の体験と相応しているに違いありません。できることをするだけでは満たされないところの奥底の課題は南無阿彌陀佛によって往生成仏の道を歩むところに解決の可能性があります。

大遠忌法要では昨年春から秋にかけて、40万人近くの方々にご参拝いただきましたが、今年1月には毎年の御正忌報恩講と同じ日程で、750回の御正忌である御正忌が勤まります。凡夫が阿彌陀如来の御本願に救われて佛になる教えを残してくださったそのお徳を讃えることが根本ですが、考えてみますと、親鸞聖人がご往生になった後、今日まで、750年の年月、み教えを伝え、お寺を支え、宗門を受け伝えてくださった多くの方々がいらっしゃったからこそ、今回の法要をお勤めすることができたのです。それぞれの時代のご苦勞や願いを受け取ることも大切です。そして、今度は私たちが、お念仏とともに、今の時代を精一杯生きることによって次の時代の方々に伝え、こころ豊かに生きてくださるよう願うのです。

今回の津波では、過去の経験が活かされたところ、忘れられたところ、無視されたところ、あるいは、科学技術を過信したところなどがありました。大事なことを忘れてしまう、都合の悪いことは考えないことにするという凡夫の姿を痛感いたします。他人事(ひごごと)ではありません。

そもそも、地球の長い歴史を思えば、大自然の変動は人知だけで知り尽くせる筈がありません。人間はもっと、謙虚でなければならぬのではないのでしょうか。限りない欲望をどのように抑え、限りある智慧や能力をどのように活かすかは、新しい年の課題だと受け取りました。あらゆるいのちは、阿彌陀如来の光の中にあることを思いつつ、共に歩む日々を過ごしたいと思います。

(本願寺webラジオ法話より 2012.1.1)

「おかげさま報恩講」報告 2011.11.23

「報恩講」

阿弥陀様のお慈悲を命がけで伝えて下さった親鸞聖人のご苦勞を偲び、お念仏のみ教えの尊さを聞き、生かされる感謝を新たに営む法要です。



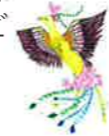
一年で一番大切な法要「報恩講」。昨年も無事営まれました。ここにお参り下さった皆様にお礼申し上げますとともに、法要の様子をご報告致します。今年の報恩講で演奏するため、すでに雅楽のお稽古は始まっています！



←天ちゃんパークにて。「胡飲酒」が演奏される中、弘山眞智先生による舞が奉納されました。



出仕を下された僧侶・雅楽衆の方々。おかげ様でにぎにぎしく「親鸞聖人750回大遠忌」の報恩講を勤めることができました。ありがとうございました。



→天真寺雅楽会の皆さん。雅楽はお寺で誰でも習うことができます。



ご参拝の皆様にお礼申し上げます。今年もお寺では、様々な法要・行事が行われます。どうぞお寺に足を運んで下さい。



「入門式」での記念撮影。新しくお仲間になった方々です。これからどうぞよろしくお願ひ致します。



←義本弘導先生より、あたたかな仏様のご法話をいただきました。

天真寺「天ちゃん募金」

「できる人が、できることを」をモットーに続けてきたお寺のボランティア活動、ボラン寺。これまでもカンボジアの子ども支援や、貧困や戦争で苦しむ国々への募金活動などを行ってきました。この度は震災を縁に、助け合いのための「天ちゃん募金」を作りました。皆様のあたたかいお気持ちをお寄せ下さい。



[郵便振替]00270-5-82663

[加入者名]天ちゃん募金

通信欄に「東日本大震災」と記入

引き続きご協力をお願いいたします

住職の独り言

新しい年になり
急に何かが変わる
わけじゃないけど、
自分が毎日どう過ごすかで
この一年が変わってくる
「空からは 新しき雪 ばかりなり」
という詩があったけど、
私たちの一日一日も
新しい出会いの毎日ですね
今年はどうな出会いがあるでしょうか…

(天真寺ホームページより)

仏様のお話を聞きましょう

「2月の法話会」

【日 時】 2月20日 (月)

午前 11時 写経会
午後 12時 抹茶を楽しむ会
午後 1時半 「法話会」 終了後別室にて茶話会

かま た そう うん
【講師】 鎌 田 宗 雲 師

(本願寺派布教使・滋賀県報恩寺住職)

寒い今月は、温まる甘酒の接待があります。どうぞお参り下さい。



車送迎をぜひご利用下さい！

【時 間】
2月20日(月) 午後1時にお迎え
【場 所】
新京成線八柱駅南口(イトーヨーカ堂側出口)
八柱交番前
☆八柱駅前のベンチでお待ち下さい



過去帳持参の方は、尊前にお供えします。年回法要や命日を縁に、ご家族でお参り下さい。

「やすらぎの墓」は、
継承者がいなくても安心して、
ご遺骨を納められる永代合葬墓、
天眞寺が、
継承にわたる管理・管理いたします。
駅から徒歩3分というお墓参りのしやすさ、
立地があり、
縁のある方々によって、
絶えずお花が供えられ、
お声をかけていただける、
やすらぎの墓が薫るお墓です。

永代合葬 20万円
合葬と分骨(小) 30万円
合葬と分骨(大) 50万円
その他の管理料 0円

松戸大町やすらぎの墓
永代合葬墓
天眞寺 tel 047-389-0808
www.tenshin.or.jp